

介護 情報

〈施工事例 ①9〉

改修場所：居室（和室） 敷居段差の解消に伴い扉の交換

ご本人様の状況

酸素を使用
下肢筋力の低下

公的補助の活用

住宅改修金額	200,000円
介護保険給付額	200,000×90%=180,000円
自己負担額	20,000円

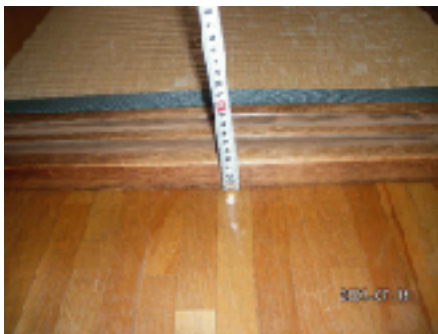
住宅改修前

DKから和室(主室)の敷居段差が30mmあり、つまずきや転倒の危険性が高い。またふすまの開け閉めもしにくい。

住宅改修後

DKから和室(主室)の敷居段差30mmを解消し和室(主室)の床下げを行う事により、安全に移動ができる。また、段差解消に伴い、開け閉めしやすい引き違い戸に取り替える。(※フッターレール採用)

【施工前】



【施工後】

